

第2回～繋がるキャンパス～ 飛騨高山学会 プログラム

※新型コロナウイルス感染症の影響により、発表者や発表順、発表方法などが変更される場合があります。予めご了承ください。

ウェルカムプラザ入口

12:30～ ○開場・受付開始
・受付にて手指消毒、検温、マスク着用等チェックを行い、受付が完了しましたら受付済みカードをお渡します。
・各会場入口では受付済みカードのご提示をお願いします。

会場：飛騨コンベンションホール

13:15
オープニング 飛騨高山大学連携センター 理事長 國島 芳明

13:20～13:50
プレイベント 北稜中学校全生徒による合唱

自然環境分科会

13:50～14:10

① 飛騨の山々の成り立ちと河川流路の変遷
信州大学 原山 智 名誉教授

14:10～14:30

② 中部山岳国立公園の観光振興策：ガチャガチャを用いた社会実験
岐阜大学地域科学部 三井 栄 教授

14:30～14:50

③ 流域規模での環境に対する気候変動影響評価に資する気象データ作成方法に関する研究
九州大学大学院工学研究院 丸谷 靖幸 助教

14:50～15:10

④ 中部山岳国立公園活性化に向けた調査・研究
岐阜県立斐太高等学校 二年生選抜チーム

15:10～15:30

⑤ 飛騨高山ジオトレックマップの制作
筑波大学大学院 原島 舞 (大学院生)

～ 休 憩 ～

15:50～16:10

⑥ 高山の森の生き様を調べる - 森林炭素循環の視点から -
岐阜大学流域圏科学研究センター 斎藤 琢 助教

16:10～16:30

⑦ 若者・女性の心をつかむような地域の魅力を発掘する
東京都市大学都市生活学部 松田 瑞季 (大学生)

16:30～16:50

⑧ 飛騨高山の植物季節の過去・現在・将来
海洋研究開発機構地球環境部門 永井 信 主任研究員

16:50～17:10

⑨ 子どもや家族が楽しめる国立公園のエコツアーの提案
松本大学総合経営学部 中澤 朋代准教授ゼミ生 5名 **リモート**

17:10～17:30

⑩ 持続可能な古い町並高山の魅力と美しい自然あふれる環境、温泉資源等の活用と連携、飛騨匠の文化にふれる滞在型観光の形成
東京都市大学都市生活学部 川口 和英 教授

17:30
クロージング

発表の様子は  YouTube でライブ配信いたします。

こちらから

ご都合により来場いただけない方はご覧ください。

会場：食遊館 B1F 大会議室

まちづくり分科会

14:10～14:30

① 下町まちのデザイン講座事業活動報告と冊子「下町まちづくりの考え方」-アイデアカードを用いた住民参加の手法に着目して-
東京工業大学環境社会理工学院 佐々木 翔平 (大学院生) **リモート**

14:30～14:50

② 立ち乗り型ラストワンマイルモビリティの都市生活での実用可能性
東京都市大学都市生活学部 西山 敏樹 准教授

14:50～15:10

③ 高山市における外国人との共生社会実現に関する調査の中間報告
多摩大学大学院 越田 辰宏 (大学院生) **リモート**

15:10～15:30

④ 多摩大学・飛騨高山アクティブラーニングの4年間の取り組みとその成果
多摩大学経営情報学部 野坂 美穂 准教授

15:30～15:50

⑤ 高山市における子育て環境に関する現状と課題 ～災害時の対応に焦点を当てて～
目白大学人間学部 西山 里利 准教授 **リモート**

～ 休 憩 ～

16:10～16:30

⑥ 高山市における担い手育成に関する調査研究と提言
岐阜協立大学 竹内 治彦 学長 **リモート**

16:30～16:50

⑦ 若者の市政参加を促す仕組みを考える ～高山市を事例として～
愛知大学地域政策学部 鈴木 誠教授ゼミ生 4名

16:50～17:20

⑧ 外国人移住者が住みやすい高山になるために
⑨ 飛騨地域の医療課題とその解決
岐阜県立斐太高等学校 二年生選抜チーム

17:20～17:40

⑩ 高山市における顔認識システムを用いた来訪者の分析
名古屋大学大学院情報学研究科 山本 悟史 (大学院生) **リモート**

17:40～18:00

⑪ 地域課題解決のための飛騨高山匠の技デジタルアーカイブ
岐阜女子大学文化創造学部 久世 均 教授

18:00 クロージング

ウェルカムプラザ 12:30～18:00

大学案内等ブース

○岐阜大学、愛知大学、文教大学、名古屋学院大学、東京都市大学、岐阜女子大学、岐阜聖徳学園大学、愛知県立大学、愛知学院大学、皇學館大学、山口大学
○岐阜県立飛騨高山高等学校 (地元飛騨山椒を使った商品開発の取り組み紹介など)

〇来場いただく皆さまへ

- ① 新型コロナウイルス感染症対策のため、以下に該当する方は入場いただけません。
 - ・入場時の検温で、37.5℃以上の方
 - ・開催日前 2 週間以内に発熱や咳、味覚障害などの症状で受診や服薬等をした方、当日具合の悪い方
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる人がいる場合
 - ・過去 14 日以内に政府から入国制限・入国後の観察期間が必要とされている国・地域への渡航又は在住者との濃厚接触がある場合
- ② 必ずマスクを着用して入場してください。着用の無い方は、入場をお断りいたします。
- ③ アルコール消毒液による手指消毒、咳エチケットにご協力ください。
- ④ 新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、運営方法の変更または中止となる場合があります。